

その後の動き・・・心配していた橋の維持管理は？

2012年12月2日 笹子トンネル崩落事故

山梨県大月市笹子町の中央自動車道笹子トンネルで天井板が落下する事故が発生しました。死者9人、負傷者2人という日本の高速道路上の事故では死者数史上最多の結果となってしまいました。原因は「老朽化」とNEXCO中日本は発表。確かに、「老朽化」は事実ですが、それだけが原因とは言えません。複合的な原因の結果だと最終報告書にまとめられました。



出典：大月市消防本部

笹子トンネル崩落事故後の動き

国土交通省は2013年を「メンテナンス元年」とし、社会インフラの老朽化対策に力を注ぎ始めました。当時の国土交通大臣の太田昭宏氏は自身のブログで「笹子トンネル事故を教訓として、『命を守る公共事業』としてインフラの老朽化対策を進めていきます。」と綴りました。

年月	内容
2012. 12	笹子トンネル崩壊事故
2013. 2	道路に関する総点検実施
2013. 11	インフラ長寿命化計画の策定
2014. 6	道路橋定期点検要領

- 国土交通省が発表した道路橋定期点検要領概要
- ・5年に1回の頻度で近接目視点検を義務化。
 - ・橋梁に関する知識及び技能を有する者が行う。
 - ・点検や補修内容等を記録し、使用期間中は保存する。
 - ・災害等、必要に応じて点検する。
 - ・定期点検に加え、日常的な施設の状態の把握をする。



毎日新聞平成26年4月15日

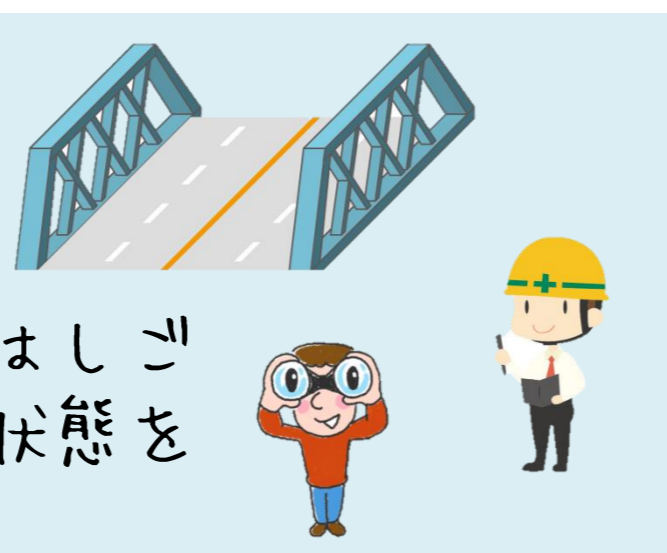
しかし

近接目視により、詳しく手厚い点検が行われるため、きめ細やかな維持管理ができるようになります。一方で5年に1回の近接目視という初の試みにも不安を抱え、試行錯誤しながら手探りで定期点検に対応している状況です。国土交通省道路局の調査では2013年10月時点で橋梁点検要領を作成済みの173市町村のうち8割が遠望目視点検を採用しているのが現状であることを考えると、急に近接目視点検に変更することに抵抗を示す自治体があって当然です。

従来型→簡単

遠望目視点検

双眼鏡を使って遠くから点検したり、はしご等を用いて可能な限り近づいて橋梁の状態を確認する方法。



変更後→困難

近接目視点検

触診や打診を行える距離まで近づいて点検を行い、橋梁の状態を確認する方法。



5年に1度の定期点検でさえ自治体は不安を抱えているのに、定期点検に加えての日常的に橋の状態まで把握するのは難しい。本当に5年に1回の点検だけで十分なの？

実験

お散歩や通勤通学で使う橋は自分たちで維持管理できないのか！橋の菌みがきや日常的な点検は可能な限り住民でやってみよう！

2015年7月～ 平田村タイアッププロジェクト発足

道づくり、名付け親、橋守りを経て、今年度から本格的に平田村を舞台に大学と地域住民とでタイアップし、研究に取り組むプロジェクトです。「インフラ長寿命化」、「インフラ整備」にスポットを当て、地域に根ざした活動を行っていきます。

住民による橋梁清掃・点検

住民の皆さんで橋の清掃・点検をしようという取組みです。高齢化している橋の管理は自治体ですが、使うのは私たち住民です。普段使っている橋を簡単に清掃したり点検したりして、自分達で橋を守っていきませんか。橋を守ることは自分たちの命を守ることに繋がります。

2015年8月第1弾

平田村建設業協力会によるチェックシートを用いた簡易点検

道路環境保全の草刈と同時に真ん中のチェックシートを用いた点検に協力していただきました。建設業協力会の皆様、ありがとうございました。

2015年8月 Facebook「平田村タイアッププロジェクト」開設

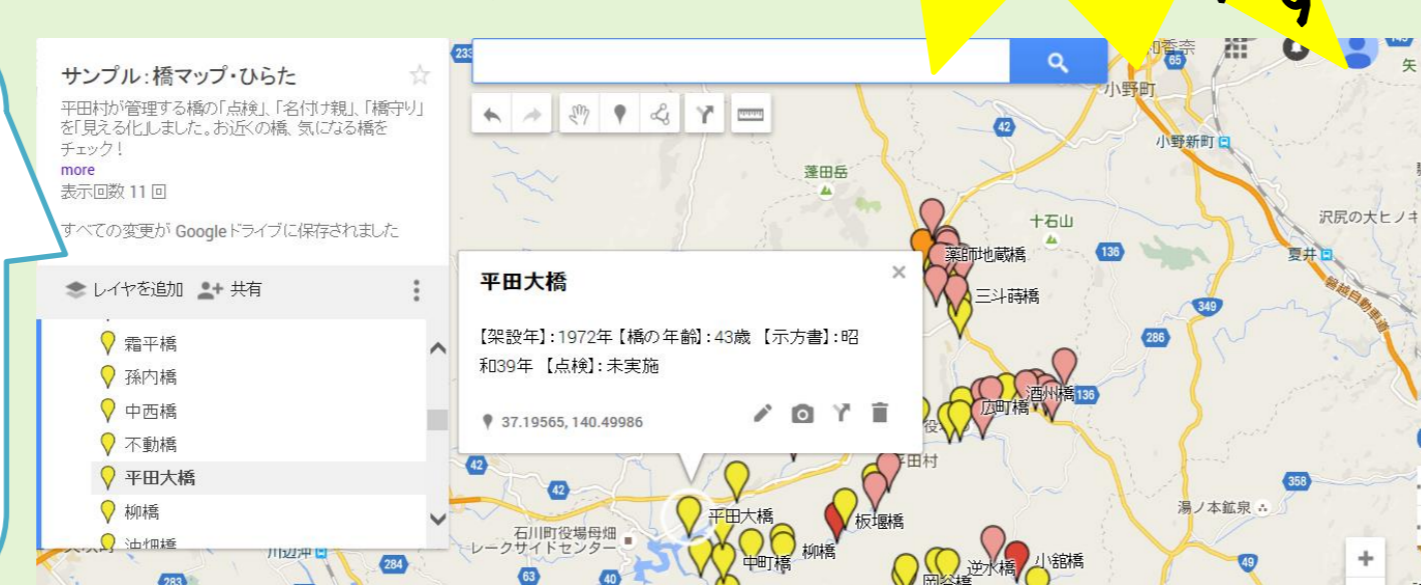
プロジェクトの活動内容やお知らせ、コラムを掲載し平田村内外に発信していきます！橋の清掃・点検だけでなく、観光情報等も発信していきます。詳しくは別紙にて☆

2015年11月第2弾

住民によるチェックシートを用いた簡易点検

「橋マップ・ひらた」

点検結果は「google my map」にて住民の皆さんが誰でも見れるように開示します。Facebookにて情報を公開します。観光マップも作成予定☆今後の活動も注目ください！



ご協力よろしく
お願いいたします

住民向けの チェックシート作成

上のチェックシートは実際に平田村の橋梁点検で使われているチェックシートです。「高欄」、「地覆」、「遊離石灰」等分からない言葉が多く、判断も難しいです。これをベースに真ん中のチェックシートを作成しました。

第1弾チェックシート

写真を使ったり難しい言葉をなくしました。安全評価を1～5段階評価にすることで分かりやすくしましたが、何を持って安全といえるのかの評価が難しいとの指摘を頂きました。また、区分線を入れたほうが良いとの指摘も頂きました。

第2弾チェックシート

指摘を元に下のチェックシートを作成しました。「ひび割れ→ある・なし」等、簡易化しており、後ろに点検項目のイラストがあるので住民の皆さんにも分かりやすくなっています。

